

W600×H900



## けやき (東京教育センター)

武蔵野を代表する「けやき」は、地中深く根を張りあらゆる風雪に耐え、千年を超えて成長を続ける大樹であり、その姿に日本の安全衛生管理水準の向上を誓い、昭和48年10月、第1回安全衛生トレーナー養成講座(現RST講座)修了生17名により植樹されたもので、東京安全衛生教育センターのシンボルともなっている。



第1回RST講座修了者により櫟が植樹されたころ(昭和50年ころ)